幸若かわら版

幸若舞の里づくり会
事務局　橋本守行
電話090-7746-8689

第　１５　号
平成３０年１１月１日

国体会場で幸若舞をPR！

第七三回福井国体は、この十月開催され、開催地福井県は天皇杯を獲得する好成績を残しました。越前町においても四日～八日ホッケー競技が行われ、成年男子、少年女子が優勝するなど町民の期待に応えました。

会場には、全国から選手や関係者が来場するため、この機会に少しでも「幸若舞」を知ってもらうために、会場ゲート付近に、町の観光連盟と共に、ＰＲコーナーを設けました。来場者に町の観光情報と幸若舞リーフレットを会長らが配布しました。

また、前日の三日陶芸村交流館で行われた開会式においても、同館ロビーにＰＲパネルなどを設置しました。

幸若舞PRコーナーと辻会長

開会式陶芸村会館ロビー　10月3日

ホッケー場正面ゲート

私の福井国体

橋本守行さん（71）＝越前町西田中　県内の約70人でつくる「幸若舞の里づくりの会」の会員で、ホッケー会場で来場者を出迎えています。全国から多くの人に越前町を訪れてもらい、大変うれしいです。

日刊福井　平成30年10月7日記事

例会は隔月（偶数月）第2金曜日です

朝日小学校で出前授業

本年も恒例の小学校出前授業を十月十二日行ないました。同日午後、小学校の多目的ホールに、六年生を集めて、幸若舞の発祥、信長ら戦国武将との関係、幕末の志士・橋本左内は幸若の子孫であること、幸若舞が明治維新で途絶えてしまったことなどを説明しました。

また、その後本年は、松田宗釉さんにより、児童希望者九人が、宗生流幸若舞の基本的所作や着物の着付けについて指導を受けました。

宗生流幸若舞　各地で公演

９月２２日　織田剣神社観月の夕べ

９月２３日　西田中白山神社秋季例大祭

平成三十年度　朝日地区文化祭に参加

本年も、１１月３日～４日生涯学習センターで開催される朝日地区文化祭に当会として参加します。一階ロビー奥で、幸若舞の資料や当会の活動状況をパネル展示して、町民に訴えます。また本年は特に幸若八郎九郎家の屋敷復元平面図などの関係資料も展示します。詳細は３面参照。

山口顧問による幸若講座（歴女の会）は毎月最終金曜日です

幸若八郎九郎家旧屋敷復元平面図

幸若講座

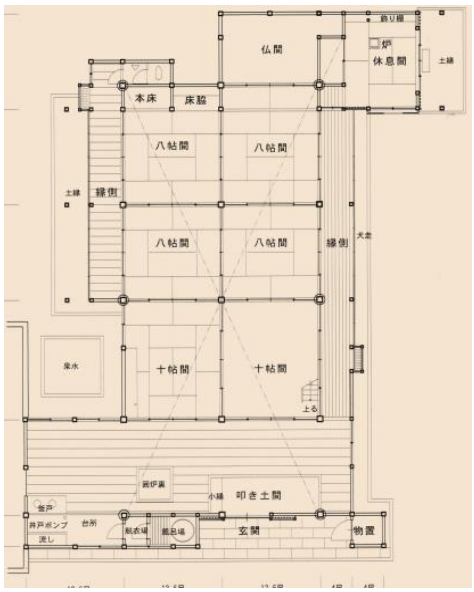
第七二、七三回幸若講座が、九月二八日、十月二六日開催されました。「一〇〇項」をテキストとして、一八、一九、二〇、二一項を山口顧問から講義を受けました。

この講義の時間を利用して、現在の朝寿殿敷地にあった幸若八郎九郎家旧屋敷の復元平面図が公開されました。旧屋敷は、明治初期に天王の木下九右衛門家住宅として移築され、約五〇年前に解体されたものですが、現在の木下家当主らにより、当時の記憶をたよりに復元したものです。

木造二階建てで、一階には十帖間二室、八帖間四室、仏間などがあり、二階には舞台がしつらえてあります。

これら関係資料は十一月の文化祭に展示される予定です。

木下九右衛門家復元平面図
１階



橋本左内160回忌法要におまいり

幸若子孫で幕末の志士・橋本左内の百六十回忌の法要が福井市妙経寺で営まれ、幸若会の山口顧問、辻会長、打波会員らが参列しました。

左内の遺徳しのぶ

福井 160回忌法要に150人

幕末の福井藩士・橋本左内の160回忌法要が、命日の7日、福井市左内町の妙経寺で営まれた。住民や関係者ら約150人が参列。偉業をたたえ、遺徳をしのんだ。

左内の功績を後世に伝えようと、市民でつくる「顕彰会」が墓前祭として毎年開催している。法要では献花、献茶が行われ、読経が響く中、参列者が焼香し、静かに手を合わせた。

橋本左内の160回忌法要を営んだ墓前祭＝7日、福井市左内町の妙経寺

が、左内がつくった詩「獄中作」や「志言（こころざしをいう）」を朗吟。足羽小6年児童27人は左内をたたえる歌を披露した。墓前祭祭典委員長の善里禎信さん（足羽公民館長）は「左内先生の優れた先見力、行動力、生き方を学び、子どもたちに伝えていきたい」とあいさつした。

左内の弟・綱常が曾祖父の橋本長茂さん(70)＝神奈川県＝も初めて参列し「人生観に影響を受けたり、私淑する人もいるなど左内への関心は地元とあってとても高いと感じた。個人的にも業績を見直してみたい」と述べた。（前田和也）

福井新聞　平成30年10月8日　記事

語り部の会講習会開催のご案内

越前町語り部の会会長の千秋政子氏をお招きして、下記により講習会を開催しますので、振るってご参加ください。

記

期日　１１月１０日（土）
　　午後１時３０分～
会場　町立図書館２F研修室
講師　千秋政子氏

当面の予定

１１月３～４日	朝日地区文化祭参加
１１月１０日	語り部の会講習会
１１月１１日	山口顧問が「陣屋の里」で講演
１１月１６日	第７４回幸若講座
１２月　２日	幸若会忘年会

語り部の会は隔月（奇数月）第2金曜日です

勝山市などへ研修旅行実施

本年度の幸若会の研修会として、去る十月二十八日、月田理事の企画で勝山市方面へ研修旅行を町マイクロバスを利用して実施しました。山口顧問や辻会長をはじめ十八名が参加しました。

まず、幸若子孫の菩提寺とされている福井市の心月寺を訪れ、関係の墓地を視察しました。

次に、幸若一族が最初に仕えた朝倉氏の一乗谷遺跡を訪ねました。ここでは、県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館で、宮永学芸員から戦国城下町の生活や、芸能としての幸若舞との関係、発掘調査の成果などについて熱心な説明を受けました。この後、福井市に移転前の心月寺が建っていたとされる跡地に赴きました。

昼食は、明治三十年に建築されたという勝山市随一の伝統的料亭「花月楼」で、楽しくいただきました。

午後は、白山平泉寺を視察しました。まず、まちわりなどについて説明を受けたのち、本社を参拝、こけ庭などを鑑賞しました。

その後、泰澄大師生母の墓所に寄り、帰路につきました。

福井市心月寺
幸若一族墓碑

泰澄大師生母墓所

料亭・花月楼　昼食

平泉寺門前で記念撮影

幸若会忘年会開催のご案内

恒例の忘年会を下記の通り開催いたします。なお、本年は、八坂神社禰宜・染織作家・朝日小学校元教諭の高橋千鶴子氏をお招きして、話題提供をお願いしております。

記

日　時　平成３０年１２月２日（日）午後４時～
会　場　朝寿殿和室
会　費　￥２，０００
申込み　１１月２５日（日）までに事務局橋本まで　☎090-7746-8689

例会は隔月（偶数月）第2金曜日です